

令和7年度（学び続ける教師を応援する）しまだい学校教員研修 ※対面（集合型）

研修名	基礎からじっくり楽曲分析演習～教材研究の深化を目指して～				
資質向上に関する指標（文科省）	教職に必要な素養 学習指導	プログラム指標 （しまだい）	授業デザイン		
キャリアステージ	自立・向上期（～10年目）	○	研修レベル	基礎（学部1・2年レベル）	
	探究・発展期（10～20年目）			応用（学部3・4年レベル）	○
	充実・円熟期（20～30年目）			発展（大学院レベル）	
開設日	令和7年6月24日（火）午後	時間数	3時間	受講定員	15名
会場	山陰教員研修センター （島根大学教育学部附属義務教育学校 前期課程に併設）	所在地	島根県松江市大輪町 416-4		
授業形態	講義、演習	対象校種	中学校、高等学校、中等教育学校 （対象校種外の方でも受講可能ですが 専門的内容も含まれます。）		
実施方法	対面（集合型）	対象教科	音楽科（対象教科外の方でも受講可能 ですが専門的内容も含まれます。）		
		対象職種	広く学校教育関係者		
担当講師	かわそい たつや 河添 達也（島根大学教育学部 教授）				
研修内容	<p>作曲理論の基礎知識を生かして、音楽科の授業における教材研究や吹奏楽指導時などの楽曲分析力の深化を目指す「座学」研修です。経験年数の比較的浅い、中学・高校の音楽科教員の方を想定しています。</p> <p>最低限押さえておきたい作曲基礎理論を確認したのちに、簡易な歌唱・器楽曲を題材として、形式・形態分析を核とする楽曲分析を行います。その後、参加者の皆さんと共に応用的な楽曲分析やディスカッションを行い、スキルアップをはかります。</p>				
日程 ※研修の進み具合 によっては、予定時 間を変更することが あります。	時間	内容 ※研修中は適宜休憩をとります。			
	13:10～13:30	受付			
	13:30～13:40	オリエンテーション			
	13:40～15:00	楽曲分析のための作曲基礎理論と実施例			
	15:00～16:30	楽曲分析演習およびディスカッション			
	16:30～16:45	「事後アンケート」記入・事務連絡 ※「研修の課題・振り返り」の記入は研修時間内で随時			
研修に関して 各自準備するもの	筆記用具				
事前課題	・特に設けませんが、受講決定後に取り上げる楽曲を提示します。				
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・ディスカッション時に取り上げたい楽曲や曲の断片があれば、できる限り事前に楽譜を送ってください。（PDF送信でも可） ・募集要項に記載の携行品等をご持参ください。 ・講義の内容に関する質問等に、メールで対応します。 kawasoi@edu.shimane-u.ac.jp まで、ご連絡ください。 ・当日の駐車場は、附属義務教育学校前期課程校庭です。13:00以降に南側入口からお入りください。 				